

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第3区分

【発行日】平成28年9月8日(2016.9.8)

【公表番号】特表2015-527441(P2015-527441A)

【公表日】平成27年9月17日(2015.9.17)

【年通号数】公開・登録公報2015-058

【出願番号】特願2015-524326(P2015-524326)

【国際特許分類】

C 09 J 201/10 (2006.01)

C 09 J 11/06 (2006.01)

C 09 J 5/06 (2006.01)

【F I】

C 09 J 201/10

C 09 J 11/06

C 09 J 5/06

【手続補正書】

【提出日】平成28年7月15日(2016.7.15)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

シラン変性ポリマー、0.1重量%～1.5重量%の酸官能性ワックス、およびアミノシラン接着促進剤を含み、酸官能性ワックス由来の酸官能基とアミノシランのアミノ官能基とのモル比(R)が1.8以下であるシラン反応性ホットメルト接着剤組成物。

【請求項2】

酸官能性ワックス由来の酸官能基とアミノシランのアミノ官能基とのモル比(R)が0.3～1.2である、請求項1に記載のシラン反応性ホットメルト接着剤組成物。

【請求項3】

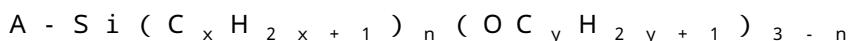
イソシアネート官能基を含まない、請求項1に記載のシラン反応性ホットメルト接着剤組成物。

【請求項4】

ロジンエステル、芳香族粘着付与剤およびこれらの混合物から選択される1種または複数の粘着付与剤；1種または複数のアクリルポリマー；および1種または複数の触媒をさらに含む、請求項1に記載のシラン反応性ホットメルト接着剤組成物。

【請求項5】

シラン変性ポリマーが、室温で液体であり、かつ下式を有する少なくとも1つのシリル基を含む、請求項1に記載のシラン反応性ホットメルト接着剤組成物。

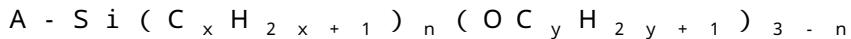


(式中、Aはシラン変性ポリマー主鎖への結合であり；xは1～12であり；yは1～12であり；nは0、1または2である。)

【請求項6】

シラン変性ポリマーが、それぞれ独立して下式を有する複数の末端シリル基を含み、前記シラン変性液状ポリマーのシリル基が末端官能基化されている、請求項1に記載のシラ

ン反応性ホットメルト接着剤組成物。



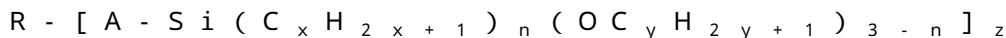
(式中、Aはポリマー主鎖への結合であり；xは1～12であり；yは1～12であり；nは0、1または2である。)

【請求項7】

シラン変性ポリマーが、ポリウレタン、ポリエーテル、ポリエステル、ポリアクリレートおよびポリオレフィンから選択される主鎖構造を有する、請求項1に記載のシラン反応性ホットメルト接着剤組成物。

【請求項8】

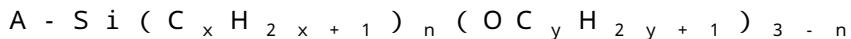
シラン変性ポリマーが、下式を有する、請求項1に記載のシラン反応性ホットメルト接着剤組成物。



(式中、Rは、ケイ素原子を含まないシラン変性ポリマーの有機主鎖であり、Aはシラン基をポリマー主鎖Rに連結する結合であり、n=0、1または2であり；xおよびyは、独立して1～12の数であり；zは、1以上である。)

【請求項9】

シラン変性ポリマーが、それぞれ独立して下式を有する複数のテレケリックシリル基を含む、請求項1に記載のシラン反応性ホットメルト接着剤組成物。



(式中、Aはポリマー主鎖への結合であり；xは1～12であり；yは1～12であり；nは0、1または2である。)

【請求項10】

完全にまたは部分的に水素化されたロジンエステルからなる群より選択されるロジン粘着付与剤をさらに含む、請求項1に記載のシラン反応性ホットメルト接着剤組成物。

【請求項11】

- メチルスチレン樹脂、C₉炭化水素樹脂、脂肪族変性芳香族C₉炭化水素樹脂、フェノール変性芳香族樹脂、C₉芳香族／オレフィン由来脂肪族樹脂、およびこれらの混合物からなる群より選択される芳香族粘着付与剤をさらに含む、請求項1に記載のシラン反応性ホットメルト接着剤組成物。

【請求項12】

シラン変性ポリマーが低弾性シラン変性液状ポリマーである、請求項1に記載のシラン反応性ホットメルト接着剤組成物。

【請求項13】

水および溶剤を含まない、請求項1に記載のシラン反応性ホットメルト接着剤組成物。

【請求項14】

酸官能性ワックスがマレイン化ワックスである、請求項1に記載のシラン反応性ホットメルト接着剤組成物。